

県名	熊本県	商工会名	大津町商工会
事業者名	(有)こざき会館		
題名	元披露宴会場を利用したレンタルスペース事業による販路開拓		



氏名	三川義彦
支援テーマ	
☐	創業
☐	経営革新・事業再構築
☐	地域資源活用・新連携
☐	農商工連携・6次産業
☒	販路拡大・販路支援
☐	海外展開・海外販路開拓
☐	事業再生・再チャレンジ
☒	事業承継
☐	ものづくり
☐	雇用・労務関係
☐	資金繰り
☐	持続化補助金
☐	DX・IT化支援
☐	価格転嫁
☐	事業継続計画(BCP)
☐	その他

支援前の課題

※複数のテーマ選択可

有限会社こざき会館は、婚礼や法事などの会席料理を中心に地域密着型の仕出し業を展開してきたが、近年は少子高齢化やライフスタイルの変化、さらにコロナ禍の影響により宴会・法事利用が激減。特に旧館2階の披露宴会場は利用頻度が著しく低下し、広いスペースが空き状態となっていた。一方で人件費や施設維持費は変わらず、収益性の低下が顕著となっていた。売上は5年前と比較して約35%減少しており、既存事業だけでは経営の安定が難しい状況にあった。また、地域のニーズに応える新たなサービス展開も模索していたが、設備の老朽化や資金面の制約から実現に至っていなかった。こうした課題を打開するため、空きスペースの有効活用と地域ニーズに即した新事業の構築が急務となっていた。

支援内容

有限会社こざき会館では、事業承継補助金(経営革新枠)を活用し、利用頻度が著しく減少していた旧披露宴会場(本館2階)を多目的レンタルスペースとして改修する取組を実施。壁紙・天井の張替え、LED照明や省エネ空調の導入により快適性と環境性能を向上させたほか、可動式間仕切りにより柔軟な空間活用を可能にした。併設するカフェとの連携により、キッズスペースや高齢者向けカラオケイベントなど多世代交流の場としても活用。また、災害時には仮店舗やコワーキングスペースとして地域支援拠点となる可能性も備えている。補助金の活用により、空きスペースの有効活用と新たな収益源の確保、地域活性化への貢献を図った。

支援の経過

期間	支援内容
R6年4月	事業承継補助金計画書作成支援
R6年5月	事業承継補助金申請支援
	採択後の報告書作成支援

支援内容の感想

空きスペースの有効活用により、新たな収益源の創出と地域ニーズへの対応を両立した取組であり、事業の持続性向上に大きく寄与しています。補助金を活用した設備改修により、地域交流の場としての機能も強化され、今後の展開が非常に楽しみです。